



## MATSUZAKI VIEW SPOT

# 富士山の絶景とおすすめスポット

伊豆半島の西側に位置する松崎町。

駿河湾越しには富士山の絶景を眺めることができます。



## 牛着岩 うしつきいわ

沖に見える大小2つの島。その昔、暴風で雲見一帯は大洪水となり、民家や家畜も海に押し流されました。一夜明けてみると港の正面の岩に牛が流れ着いており、無事だったといいます。それ以来、雲見の住民たちは、この島を牛着岩と呼んでいます。

今でも大きい岩“大牛着”と小さい岩“小牛着”をしめ縄を張って、港と船の安全を祈願しています。



## 千貫門 せんがんもん

鳥帽子山のそびえる浅間崎の南海上に、ひときわ高くそり立つ巨岩。高さがおよそ30m。岩の中央部に高さ約15m、幅10mほどのトンネルがあいています。“海の鳥居”とも呼ぶこの海蝕洞門は、古くから浅間神社の門に見立てて“浅間門”と称されましたが、周辺の奇勝とともに「見る価値が千貫文にも値する」という意味から、千貫門の名がつけられました。



## 岩地海水浴場

白い砂浜とエメラルドグリーンに輝く海が印象的な海水浴場。波がとても穏やかで小さな子ども連れのファミリーにおすすめです。砂浜の真ん中に設置されている船型の無料温泉「ダジュール岩地」は水着のまま入浴可。

※「ダジュール岩地」の開設期間 5月～9月



## 石部海水浴場

美しい海と山に囲まれた素朴な雰囲気の石部海水浴場。岩場では磯遊び、防波堤からは釣りを楽しむことができます。海水浴場のすぐ近くにある「平六地蔵露天風呂(水着着用)」は、石を積み上げた大きな湯船で海水浴客に人気です。

※「平六地蔵露天風呂」の開設期間 5月～10月



## 室岩洞 むろいわどう

昔、江戸城の石垣にも用いられたという石切り場跡を見学できるように整備した室岩洞。洞内広さは約2,000m<sup>2</sup>。昭和29年頃まで実際に採石が行われていました。石を運び出した跡や手振りのノミの跡、地下水のたまつた石室跡などがほとんど当時のまま残っています。内部を巡る遊歩道は約180m。裏側の展望台に抜けたときの眺望、西伊豆方面の山、晴れた日には富士山の姿がご覧いただけます。



## 石部の棚田 いしづのたなだ

標高120～250mに広がる約370枚、4.2haの田んぼは、東日本では珍しい石積みの棚田です。眼下に駿河湾を一望でき、晴れた日には、富士山・南アルプスを望むことができる絶景です。



## 雲見海水浴場

駿河湾越しの富士山の眺望で知られている雲見温泉。有名なダイビングスポットでもあります。雲見海水浴場にある「渚の足湯」や国道136号線を少し歩いた場所にある「赤井浜露天風呂(水着着用)」もおすすめです。

※「赤井浜露天風呂」の開設期間 6月～9月



## 松崎海水浴場

松崎町内の海水浴場の中でもっとも大きな松崎海水浴場。大きな無料駐車場があるのが嬉しい。市街地に近く、明治商家中瀬邸、漆喰鎧絵の殿堂、伊豆の長八美術館、なまこ壁通り等の観光名所を楽しむにも便利です。



## 那賀川沿いの桜並木

松崎町の中心を流れる那賀川沿いには約6km、約1200本のソメイヨシノが植えられ、3月下旬から4月上旬にかけ咲き誇る桜の名所です。同時に開催している「田んぼをつかった花畠」とも一緒にお楽しみいただけます。開花時期には夜桜のライトアップも行われます。風がない日は那賀川に写る桜が幻想的です。



## 田んぼをつかった花畠

農閑期の田んぼ約5.8万m<sup>2</sup>にアフリカキンセンカ、りりからくさ、姫金魚草、つましろひなぎく、ひなげし、矢車草の6種類の花が咲き乱れます。訪れる時期によって異なる花畠を楽しむことができます。また、お手製の本物そっくりのかかしが点在しているのも魅力の一つです。

※5月1日から5日まで無料花摘みを実施しています。

※開花期3月上旬～5月5日